

3 届出外排出量について

(1) 届出外排出量の概要（《 》は平成 15 年度データ）

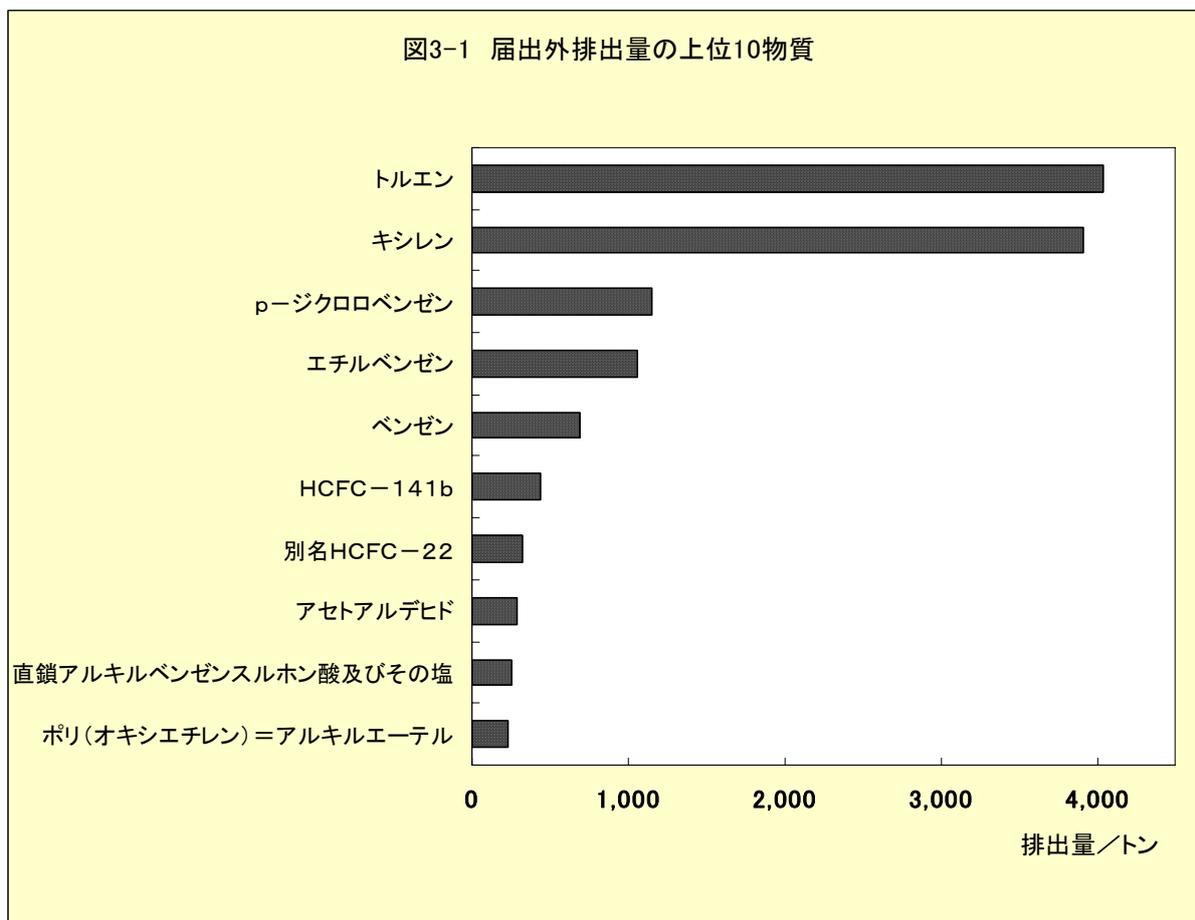
国の推計によると、本県の届出外排出量の合計は 15,337t 《14,552t》で、排出量全体の 56% 《54%》を占めていました。

上位物質は次のとおりで、上位 10 物質の合計は 12,397t 《12,110t》で、これら 10 物質が全体の 81% 《83%》を占めていました（表 3-1、図 3-1 参照）。

表 3-1 届出外排出量の上位5物質

	物質名	排出量(t) ()内は順位				主な用途
		H16	H15	H14	H13	
1	トルエン	4,045	3,525(2)	6,759(1)	4,454(1)	合成原料、ガソリン成分、溶剤等
2	キシレン	3,915	3,571(1)	5,763(2)	3,124(2)	合成原料、ガソリン・灯油成分、溶剤等
3	p-ジクロロベンゼン	1,155	1,280(3)	1,208(4)	1,351(6)	合成中間体、殺虫剤、防腐剤等
4	エチルベンゼン	1,059	1,010(4)	1,507(3)	574(11)	合成中間体、溶剤、ガソリン成分等
5	ベンゼン	687	661(6)	765(7)	527(12)	合成原料、溶剤等

図3-1 届出外排出量の上位10物質



(2) 対象業種を営む事業者からの届出外排出量 (《 》は平成15年度データ)

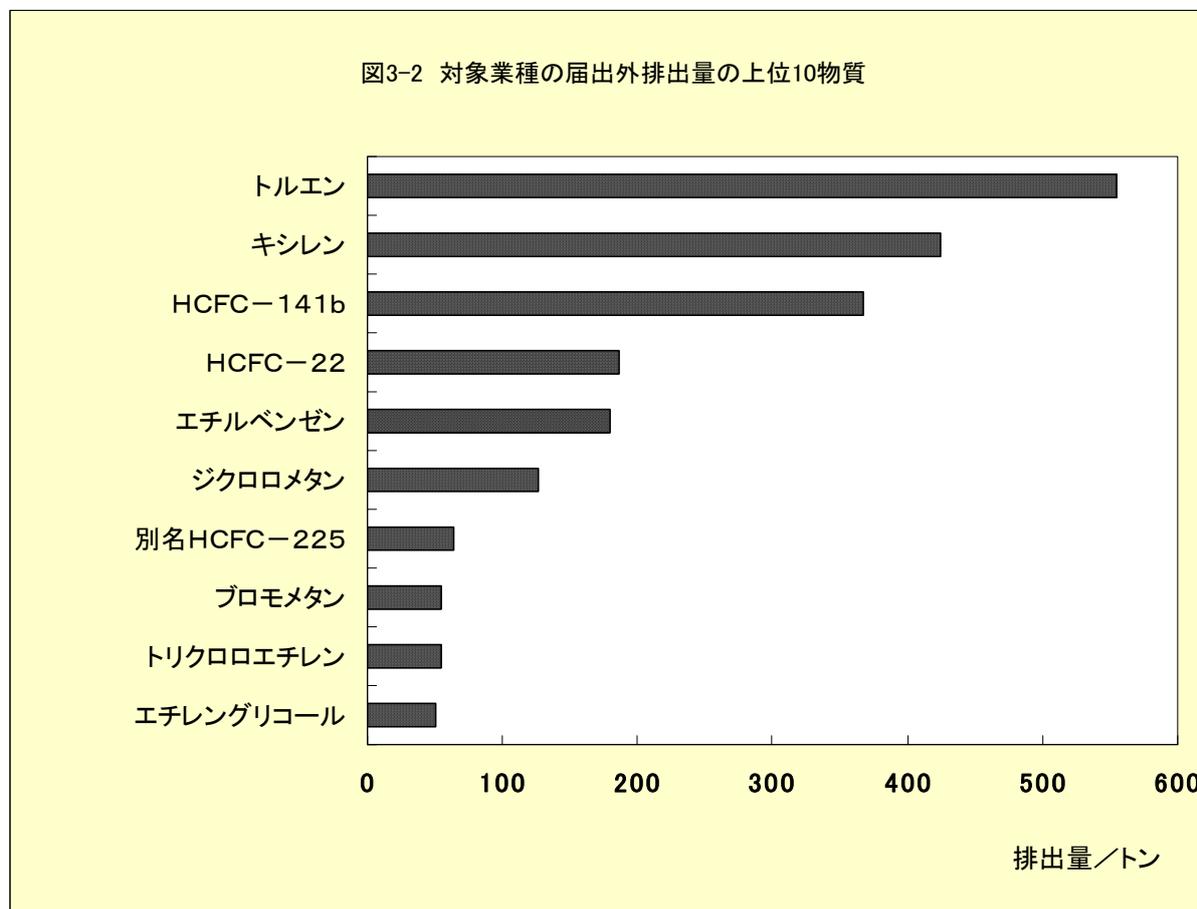
国の推計によると、本県の対象業種を営む事業者からの届出外排出量は、2,499t《2,257t》で、排出量全体の8.1%《8.3%》を占めていました。

上位物質は次のとおりであり、上位10物質の合計は2,062t《1,965t》で、これら10物質が全体の83%《87%》を占めていました(表3-2、図3-2参照)。

表3-2 対象業種の届出外排出量の上位5物質

	物質名	排出量(t) ()内は順位				主な用途
		H16	H15	H14	H13	
1	トルエン	554	525(1)	3,808(1)	1,996(4)	合成原料、ガソリン成分、溶剤等
2	キシレン	425	373(2)	2,352(2)	829(5)	合成原料、ガソリン・灯油成分、溶剤等
3	HCFC-141b	367	355(3)	316(7)	285(9)	フルオロカーボン
4	HCFC-22	186	217(4)	213(9)	242(11)	フルオロカーボン
5	エチルベンゼン	180	182(5)	572(5)	67(21)	合成中間体、溶剤、ガソリン成分等

図3-2 対象業種の届出外排出量の上位10物質



(3) 非対象業種からの排出量 (《 》は平成 15 年度データ)

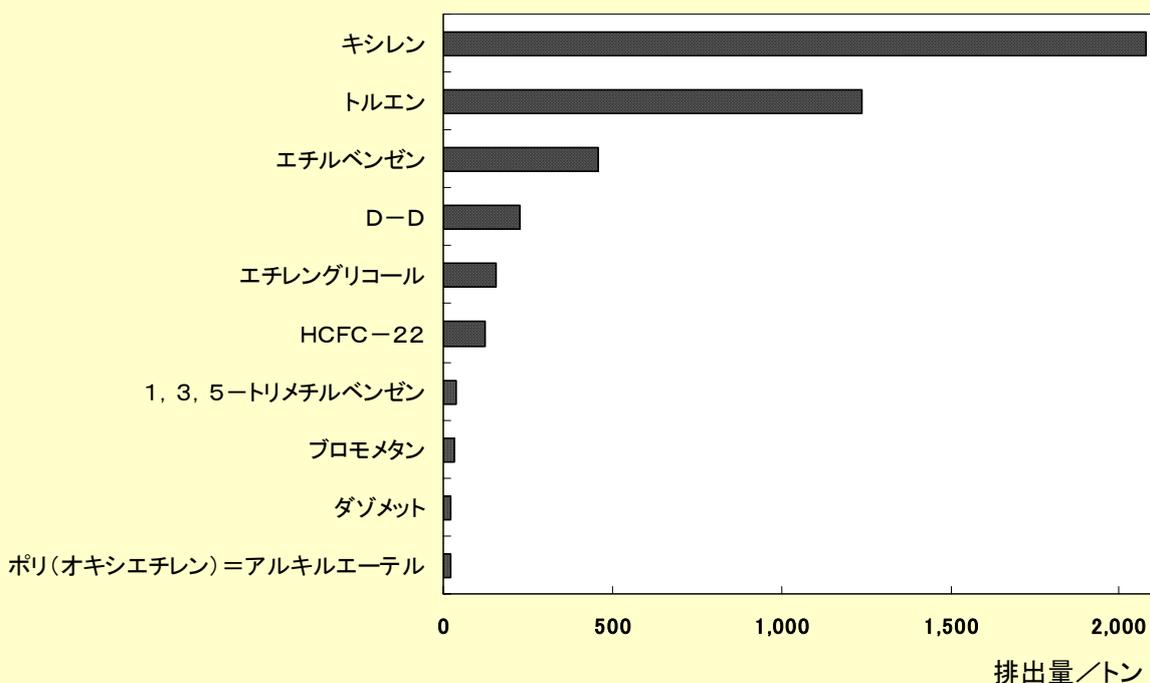
国の推計によれば、本県の平成 16 年度における非対象業種からの排出量は、4,694t 《4,464t》で、排出量全体の 17% 《16%》でした。

上位物質は次のとおりで、上位 10 物質の合計は 4,400t 《4,153t》で、これら 10 物質が全体の 94% 《93%》を占めていました。(表 3-3、図 3-3 参照)

表 3-3 非対象業種からの排出量の上位5物質

	物質名	排出量トン ()内は順位				主な用途
		H16	H15	H14	H13	
1	キシレン	2,080	1,964(1)	1,843(1)	1,360(2)	合成原料、ガソリン成分、溶剤等
2	トルエン	1,238	1,037(2)	1,101(2)	1,426(1)	合成原料、ガソリン・灯油成分、溶剤等
3	エチルベンゼン	460	458(3)	543(3)	209(5)	合成中間体、溶剤、ガソリン成分等
4	D-D	226	282(4)	281(4)	295(4)	農業(殺虫剤)
5	エチレングリコール	154	170(5)	98(6)	306(3)	不凍液、合成原料、溶剤等

図3-3 非対象業種の届出外排出量の上位10物質



(4) 自動車等の移動体からの排出量 (《 》は平成15年度データ)

国の推計によれば、本県の自動車等の移動体からの排出状況は次のとおりで、排出物質は14物質、排出量は5,600t《7,027t》で、排出量全体の20%《20%》を占めていました(表3-4、3-5、図3-4参照)。

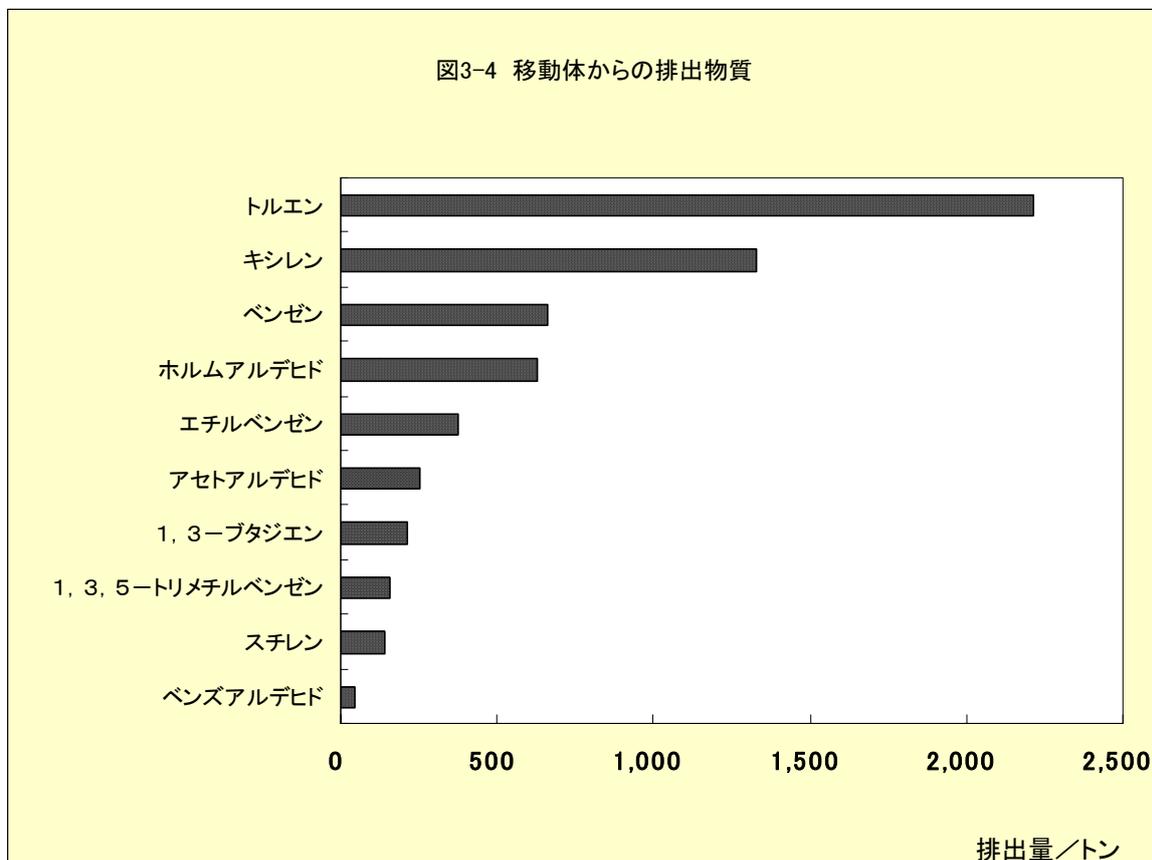
表3-4 移動体種別の排出状況(単位:t)

	H16	H15	H14	H13
自動車	4,686	4,192	5,412	2,469
二輪車	793	797	1,110	1,617
特殊自動車	221	220	442	409
船舶	363	391	61	67
鉄道車両	0.4	0.5	1.5	0.4
航空機	-	-	-	-
合計	6,064	5,600	7,027	4,563

表3-5 移動体からの届出外排出量の上位5物質

	物質名	排出量(t) ()内は順位				主な用途
		H16	H15	H14	H13	
1	トルエン	2,215	1,935(1)	1,804(1)	1,017(2)	合成原料、ガソリン成分、溶剤等
2	キシレン	1,328	1,159(2)	1,478(2)	813(3)	合成原料、ガソリン・灯油成分、溶剤等
3	ベンゼン	661	637(4)	740(4)	504(4)	合成原料、溶剤等
4	ホルムアルデヒド	629	664(3)	1,124(3)	1,117(1)	合成原料、消毒剤、防腐剤等
5	エチルベンゼン	373	329(5)	344(6)	202(6)	合成中間体、溶剤、ガソリン成分等

図3-4 移動体からの排出物質



(5) 家庭からの排出量 (《 》は平成15年度データ)

国の推計によれば、本県の家からの排出量は、2,081t 《2,232t》で、排出量全体の7.6% 《8.2%》でした。

上位物質は次のとおりで、上位10物質の合計は1,939t 《2,096t》で、これら10物質が全体の93% 《94%》を占めていました(表3-6、図3-5参照)。

表3-6 家庭からの届出外排出量の上位5物質

	物質名	排出量(t) ()内は順位				主な用途
		H16	H15	H14	H13	
1	p-ジクロロベンゼン	1,155	1,280(1)	1,208(1)	1,351(1)	合成中間体、殺虫剤、防腐剤等
2	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩	239	266(2)	238(3)	365(2)	界面活性剤
3	ポリ(オキシエチレン)＝アルキルエーテル	211	238(3)	256(2)	229(3)	乳化剤、可溶性、分散剤
4	キシレン	83	75(4)	90(4)	121(4)	合成原料、ガソリン・灯油成分、溶剤等
5	HCFC-141b	54	51(6)	46(8)	41(7)	フルオロカーボン

図3-5 家庭からの排出物質

